



第 76 号(平成 29 年 6 月 28 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年 1 月 1 日～6 月 18 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 29 年	106	17	5	59	45	126	18
平成 28 年	85	16	1	46	40	103	7
前年同期比	21	1	4	13	5	23	11
内)BC	22	1	1	9	16	27	10

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	11	10.4%	3	1	6	2	12
	後立山	26	24.5%	2	2	15	11	30
	その他	11	10.4%	1	1	6	3	11
	計	48	45.3%	6	4	27	16	53
中央アルプス	10	9.4%	3	1	6		10	
南アルプス	3	2.8%	1		2		3	
八ヶ岳連峰	12	11.3%	4		9	1	14	
その他の山岳	33	31.1%	3		15	28	46	
計	106		17	5	59	45	126	

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
6月11日	雨飾山	82	男	道迷い	無事救出	夫は妻を車に残し写真撮影のために入山したが、道に迷い、また、戻ってこない夫を探しに入山した妻も道に迷い、それぞれ、行動不能となり、救助要請。翌12日に無事救助
		79	女	道迷い	無事救出	
11日、雨飾山で、男性Aさん82歳と女性Bさん79歳が道に迷い行方不明となる山岳遭難が発生し、警察等で捜索しています。12日、捜索の結果、無事発見となりました。						
6月14日	須坂市豊丘地籍山林	21	男	滑落	負傷	クライミングができる岩場を探すために入山中、浮石に乗り、滑落し負傷
14日、須坂市の豊丘ダム上流で、男性Aさん21歳がクライミング場所の下見中に滑落して右肩骨折等の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
6月14日	白馬鑓ヶ岳	52	男	滑落	負傷	猿倉へ向けて下山中、雪上でスリップし滑落、負傷
13日、北アルプス白馬鑓ヶ岳で、男性Aさん52歳が下山中に滑落して腰部骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
6月15日	戸隠山	68	男	滑落	死亡	6月11日に単独で入山したまま、行方不明となっていたもの。6月15日に登山道から滑落、死亡しているのを発見
14日、戸隠山で、男性Aさん68歳が単独入山後、行方不明となる山岳遭難が発生しました。15日、山岳遭難救助隊の捜索により発見となりましたが、死亡が確認されました。						
6月16日	白馬鑓ヶ岳	37	男	滑落	負傷	下山中、雪上でスリップし滑落、負傷
		29	男	その他	無事救出	下山に必要な装備品を紛失し行動不能
16日、北アルプス白馬鑓ヶ岳で、男性Aさん37歳が滑落して左肩骨折の重傷、同行男性Bさん29歳が低体温症等で行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりでそれぞれ救助しました。						

白馬鑓の遭難現場付近の状況
 白馬鑓周辺では6月中に5件の遭難が発生
 (滑落3件、道迷い1件、行動不能1件)



6月18日	オーレン 小屋	69	女	発病	死亡	宿泊中の山小屋で体調不良となり、その後死亡
18日、八ヶ岳連峰の山小屋で、女性Aさん69歳が体調不良を訴え、県警へリで救助しましたが、その後、大動脈解離により死亡が確認されました。						
6月18日	白馬大雪渓	24	女	滑落	負傷	下山中、雪上でスリップし滑落、負傷
18日、北アルプス白馬岳白馬大雪渓で、女性Aさん24歳が下山中に滑落して左足首骨折等の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						
6月18日	笠ヶ岳 西方の山林	74	女	道迷い	無事救出	山菜採りのため入山したが道に迷い、行動不能
18日、下高井郡山ノ内町平穏の笠ヶ岳で、山菜採りの女性Aさん74歳が道に迷う山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						

山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

6月3週も滑落事故が相次いで発生しました。中でも雪渓上で発生している滑落事故は装備品や技量不足に原因があるものが見受けられました。今シーズンは春先の降雪と、梅雨時期の少雨が重なり、北アルプスでは残雪が例年よりも多めです。事前の情報収集を行い、アイゼン・ピッケル等の雪上歩行に必要な装備品の携行をお願いします。

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝